

News Release



平成 30 年 6 月 11 日

日本財団「わがまち基金」を活用した地方創生支援スキーム 「特色ある多摩地域創出連携支援補助金」の採択結果について

多摩信用金庫（本店：東京都立川市、理事長：八木敏郎）は、公益財団法人日本財団が推進する「わがまち基金」からの助成金を活用し、「特色ある多摩地域創出連携支援補助金」の公募を平成 30 年 1 月 31 日から平成 30 年 3 月 30 日まで行いました。この期間に申請のありました 11 件について、外部の選考委員による厳正な審査を行った結果、下記の 3 つの事業を採択しました。

記

1. 採択事業について

申請者名	特定非営利活動法人 地域教育ネット（府中市）
連携先	東京外国語大学 比較・国際教育学研究室、東京農工大学 農学部 環境教育学研究室、府中市 協働推進課
事業名	東京外国語大学・東京農工大学と NPO、府中市との協働による府中市内の中学生に対するアクティブラーニング・プログラム FLY－Fuchu’s Leadership Program for Youths
事業概要	専門性の高い 2 つの国立大学が立地する府中市において両校の学生が主体となり、国際理解・言語コミュニケーション・環境教育・自然体験・大学訪問などのアクティブラーニングを市内公立中学校の生徒と共に行うことで、問題解決能力や学習意欲の向上、生きる力を育み、新しい地域教育のモデルを府中から世界に発信する。

申請者名	特定非営利活動法人 くにたち富士見台人間環境キーステーション（国立市）
連携先	一橋大学 社会学研究科・市民社会研究センター、国立市 まちの振興課
事業名	商店街の開業者を輩出するインキュベーション・プログラム
事業概要	ビジネス教育に定評のある地元の一橋大学のリソースを活かし、教員や学生と連携しながら開業に関心のある市民等に必要な経営スキル・ノウハウや体験機会等を提供するスクール形式の開業支援プログラムを展開することで、市内の商店街における開業を促進していく。

申請者名	ウッドデザイン株式会社（日野市）
連携先	明星大学 デザイン学部、日野市 企画経営課
事業名	「日野まちのきプロジェクト」 空きスペースで、木を、育て、使って、つながる。
事業概要	日野市内の空き家、空き店舗、農地や蔵などの空きスペースで、まちの樹木や多摩の木材を活用し、多世代がイキイキと集うコミュニティをつくる活動。子ども、学生、高齢者などが一緒に木のことを学び、暮らしに必要な木製品を考え、継続するビジネスモデルを構築し、人と自然がつながるまちを目指す。

2. 「特色ある多摩地域創出連携支援補助金」について

「高等教育機関の集積」という多摩地域の特性に着目し、地域の課題解決や活性化に向けた高等教育機関と事業者・団体、行政のネットワーク構築と持続的な取り組みを支援するという全国的にも珍しい試みにより、さらなる多摩地域の価値向上につなげることを目的としています。

補助対象者	多摩地域に主たる事務所のある法人格を有する事業者 または多摩地域にキャンパスを有する学校教育法第1条が定める高等教育機関
補助対象事業	多摩地域の課題解決に資する事業であり、以下のすべてに該当する事業 ① 多摩地域を支援対象とする事業 ② 高等教育機関が事業の主体者または協働事業者となる事業 ③ 事業の実施にあたって多摩地域の自治体と連携している事業 ④ 取り組む地域課題・テーマが明確である事業 ⑤ 補助事業完了後も当該事業を継続的に実施見込みであること
補助限度額	1事業あたり上限300万円（補助率10/10）
公募期間	平成30年1月31日～平成30年3月30日
選考方法	平成30年4月9日～5月2日 一次選考(書類選考) 平成30年5月24日 二次選考(プレゼンテーション、質疑応答)

3. 日本財団「わがまち基金」について

公益財団法人日本財団が、信金中央金庫および日本各地の地域金融機関とともに、地域の未来のために取り組むプロジェクトの総称。平成25年度の開始から現在までに、「地方創生」と「復興支援」の2つの軸でプロジェクトを展開している。

以上